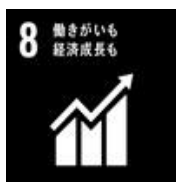




子どもがつくるまち ミニきりゅう2022参加者募集

子どもたちがつくる、子どもたちだけの、子どもたちのための「ミニきりゅう」で、仕事の楽しさや社会の仕組み、お金の大切さなどを遊びながら学ぶことができます。

- 日 時 令和4年11月5日（土） 10：00～16：00
令和4年11月6日（日） 10：00～15：30
- 場 所 桐生市立青年の家
- 対 象 小学校1～6年生 ※原則、会場内での保護者の付き添いはできません。
- 参加費 無料
- 募集人数 各日300人 ※応募多数の場合は、抽選となります。
- 申込み 10月20日（木）まで ※詳しくはミニきりゅう実行委員会ホームページをご覧ください。URL <https://www.minikiryu.com>
- 内 容 「ミニきりゅう」は、ミニきりゅう実行委員会が主催する、子どもたちがつくる、子どもたちだけの、子どもたちのための仮想のまちです。
参加する子どもたちは、たくさんの職業の中から好きな仕事を体験できます。仕事をすると、ミニきりゅう専用通貨（ミニル）で給料が支払われ、納税をした後に、まちの中で使うことができます。
働くことやお金を使うことを通して、仕事の楽しさや社会の仕組み、お金の大切さを遊びながら学ぶイベントです。
- 問合せ先 ミニきりゅう実行委員会
E-Mail: minikiryu@gmail.com



【問い合わせ】
子どもすこやか部青少年課青少年係
担当 新井
TEL 0277-47-2184



子どもが主役のまち“ミニきりゅう”。
 それは子どもが理想のまちを作り、
 仕事を探し、働いて、起業して、
 給料をもらい、消費するといった
 社会の仕組みを体験する事業です。

ミニきりゅう

子どもが活躍するまち

2022

Kids Town KIRYU 2022



11月5日(土)
6日(日)

参加費：無料
桐生市立青年の家

主催：ミニきりゅう実行委員会
 共催：桐生市
 後援：みどり市、桐生市教育委員会
 みどり市教育委員会
 一般社団法人桐生青年会議所



ミニきりゅうってなあに？

「ミニきりゅう」は子どもたちによる子どもたちのための子どもたちだけで作り上げるまちの名前です。

参加した子どもたちは、市役所や銀行といった公共施設や、様々な製品を作る工場、飲食を提供するお店、遊びの施設といったたくさんのお店の中から好きなお店で仕事を体験できます。

仕事をするとお給料が支払われ、まちに納税をした後は、残ったお金をまちの中で使うことができます。こういった就労や消費といった活動を通して、仕事の楽しさや社会の仕組み、お金の大切さなどを遊びながら学ぶことができます。

どんなことができるの？

市民登録・職業案内・銀行・警察・消防・介護体験・キャンドル作り・アイロンプリント・ハンコ作り・リサイクルショップ・花屋・八百屋・美容室・鉄道会社・パターゴルフ・ゲームセンター・カレー屋・お好み焼き屋・焼きまんじゅう屋・駄菓子屋などなど、、、
※仕事内容の詳細は「ミニきりゅうホームページ」に順次掲載いたします。

募集定員：各日 300 名

対象学年：小学校 1-6 年生

※事業の趣旨として、原則会場内での保護者の付き添いは出来ません

特別支援等により付き添いが必要な場合には申し込み時に対象項目に記載ください

申込方法：記載 QRコードまたはミニきりゅうホームページ

申込締切：2022 年 10 月 20 日(木)

※応募多数の場合は抽選となります

抽選結果は 10 月 28 日(金)までにメールにてお知らせいたします

※当落メールは minikiryu@gmail.com よりお送りします

当アドレスからのメール受信が出来るよう設定・確認をお願いいたします

お申し込みはこちら



当日は、中古おもちゃ・古本・古着屋さんブースがあります。ミニきりゅうの通貨【ミニル】にて買取りいたしますので、当日お持ちいただける参加者はご協力お願いいたします。



<お問い合わせ先>

ミニきりゅう実行委員会 E-Mail: minikiryu@gmail.com URL: <https://www.minikiryu.com>

担当：ミニきりゅう2022実行委員会 岩崎

主催：ミニきりゅう実行委員会 共催：桐生市 後援：みどり市、桐生市教育委員会、みどり市教育委員会、一般社団法人桐生青年会議所 協力企業：有限会社桐バック、桐生看板